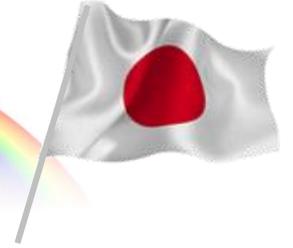




第33回



パサディナホームステイプログラム2018
～世界を感じよう！国境を越える心の交流！～

ホームステイ 参加者大募集！

33年間、継続している国際交流事業です



公益社団法人春日部青年会議所

日程 7月26日(木)～8月6日(月) 10泊12日

募集期限:平成30年6月9日(土)

主催:公益社団法人春日部青年会議所

後援:春日部市・杉戸町・宮代町・春日部市教育委員会

杉戸町教育委員会・宮代町教育委員会

春日部青年会議所
理事長挨拶



第54代理事長
鈴木健太郎

パサディナホームステイプログラムの特徴は、33年間もの長きにわたり継続してきた春日部青年会議所とパサディナ青年会議所の友情を基礎としているということです。このプログラムに参加すれば、きっと、他のホームステイプログラムでは体験することのできない「外国人と家族のような関係」を築くことができると思います。この夏、一緒に『世界を感じよう!』

パサディナ青年会議所
理事長挨拶



第89代理事長
Natalie Andres
(ナタリー・アンドレス)

ホームステイプログラムはパサディナ青年会議所が最も大事にしているプログラムです。私たちは今回も思い出がたくさん作れる素晴らしい訪問になると思っています。このプログラムは海外の文化に触れ、友人が作れる大きな機会であり、あなたにとって一生の経験となります。皆さんにアメリカの文化を経験していただくため、新たな試みも計画しています。私たちは33年目となるこの素晴らしいプログラムにあなたが来ることをとても楽しみにしております。

2016年度参加者のコメント(女子大学生)当時17歳

私がホームステイに参加しようと思ったきっかけは、旅行とは違ってホームステイを通して現地の生活や、文化の違い、ホストファミリーとの意思疎通を学ぶことができると思ったからです。普段の私は英会話に慣れていませんでしたが、毎日英語で会話をするうちにホストファミリーが、英語が上手くなっていると言ってくれたので私はとても嬉しかったです。私はこのホームステイの中でホストファミリーが本当の家族みたいに接してくれたことが一番嬉しかったです。

2016年度参加者のコメント(男子大学生)当時20歳

このプログラムは私の人生において、とても貴重な経験になりました。そして、最も貴重となったのは出会いです。私は英語があまり得意ではありませんが、言語の垣根を越えて心が通じあう経験を初めて知りました。この経験は一生のものだと思います。

交流事業の歴史

私たち、公益社団法人春日部青年会議所とパサディナ青年会議所とは、1985年より国際交流推進・青少年育成を目的として、国際交流事業についての調査を開始し、1986年に『パサディナホームステイプログラム』事業がスタートしました。同年11月に両青年会議所は「姉妹青年会議所」となる調印を締結しました。また1993年から翌年にかけては、春日部市長及びパサディナ市長が相互国を訪問したことを機に、両市の間で「姉妹友好都市」となる調印の締結に至っています。こうした長い歴史のなか、今年で33回目を迎えるこの交流事業を通じて参加した数多くの地域の青少年たちは、さまざまな出会いや感動を体験してまいりました。

パサディナ市紹介

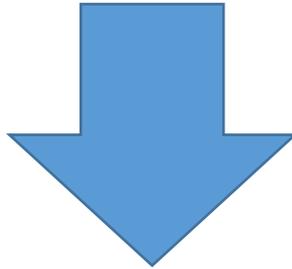
パサディナ市はアメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス郡北東に位置し、ロサンゼルス郡内で8番目に大きい文教中心都市です。毎年、ローズボウル(全米大学アメリカンフットボールリーグ)の開催地となっており、ローズ・パレード(新年祝賀行事の1つとして行なわれるローズボウルのオープニングパレード)でも有名です。カリフォルニア工科大学のほか7大学が所在し、ジェット推進研究所、アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン等、科学や芸術分野の教育研究機関の所在地として知られています。



パサディナホームステイプログラム

出国式

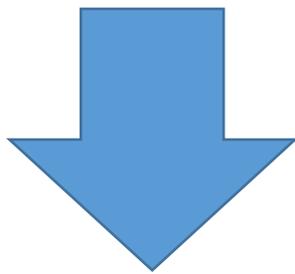
いよいよパサディナに出発する日です。
家族や春日部青年会議所メンバーに見送られながらバスに乗って空港へ向かいます。



対面式

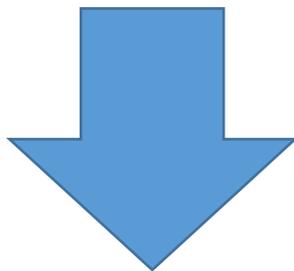
ホストファミリーやプログラムに関わる人たちと初めて対面します。
訪問団が直接にホストファミリー宅へ行くのではなく、プログラム関係者が一堂に会し、ホームステイの始まりを訪問団およびホストファミリー、その他のプログラムに関わる方々に認識していただきます。





市長表敬訪問

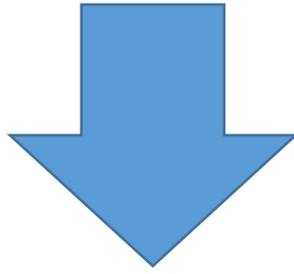
友好都市である春日部市からの訪問団として、パサディナ市長へ到着の報告をするとともに、両市の友好が続くべく、春日部市よりお預かりした親書をパサディナ市長にお渡しする場を設けていただきます。学生たちには春日部市の青少年代表としてこの公式行事へ参加することで、両市の友好関係を理解していただきたいと考えます。



ウェルカムパーティー

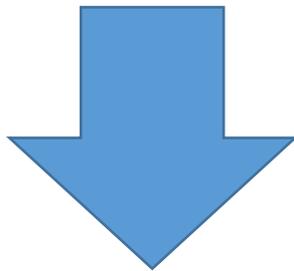
パサディナの人々が私たち訪問団を歓迎してくださるパーティーです。ホストファミリーやパサディナ青年会議所メンバーと食事をしたり、アトラクションと一緒に楽しんだりと親睦が深まります。前回は一組ずつ訪問団とホストファミリーの紹介と記念撮影が行われました。全員が和気あいあいと、ハンバーガーなどのBBQスタイルの食事を楽しみながら交流し、ゲームや歌のアトラクションなどが披露され大変盛り上がりました。





学生交流

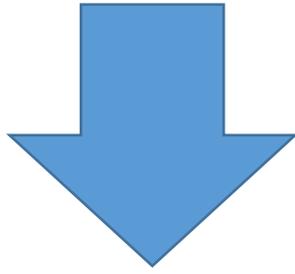
訪問団とパサディナの学生との新しい出会いと交流の場であり、友情を育む機会です。前回は、カリフォルニアカレッジイトチャータースクールにて、パサディナの学生と訪問団全員で共にボランティア活動を行いました。カリフォルニアカレッジイトチャータースクールというのは、大学への進学を目指すさまざまな青少年が勉強できる特別認可学校です。新しく開校するにあたり、建物の掃除や、教室の壁にアメリカ中の有名大学のペナントを貼り付けたり、開校の準備を行いました。また、パサディナの学生と日本の学生と一緒にランチをしながら交流をして友情を育んでいただきました。また、学生交流の前にNASAのジェット推進研究所を見学いたしました。



フリーデー

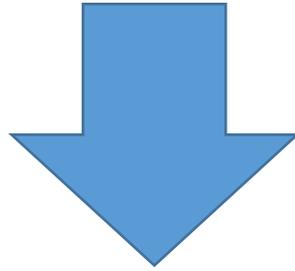
ホストファミリーとゲストが共に計画し、1日を過ごす日です。ホストファミリーと多くの時間を過ごし、同じものを観て、同じことを聴き、感情を共有することで親睦を深めることができます。





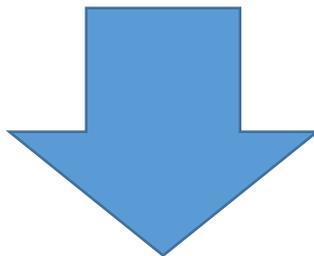
小旅行

海外の文化や風土を経験する約2日間の旅行です。今回はヨセミテ国立公園とセコイア国立公園に行き、アメリカの大自然に触れていただきました。



フェアウェルパーティー

お世話になったホストファミリーへの感謝の気持ちを伝える場です。訪問団がホストファミリーやパサディナ青年会議所メンバーのために料理を振る舞い、アトラクションを用意して一緒に楽しんだりします。パサディナで過ごす最後の夜になります。



帰国式

家族や春日部青年会議所メンバーに迎えられ、帰国したことを報告いたします。帰国直後の訪問団の想いを家族やメンバーに伝え、成長した姿を送り出していただいた皆さんに見ていただきたいと思います。

第 33 回パサディナホームステイプログラム 2018

参加者募集要項

- 内容** アメリカ合衆国カリフォルニア州パサディナ市及び近郊でのホームステイを行います。公益社団法人春日部青年会議所会員と共にパサディナを訪問しホームステイに参加いただける方を募集します。
- 期間** 7月26日から8月6日
- 対象者** 春日部市、杉戸町、宮代町に在住又は在学する高校生、概ね22歳以下の学生
- 参加費用** 25万円前後（予定）
- 注意事項** 感染症の流行や大規模な災害等により、中止・変更となる場合がございます。

お問い合わせ先

公益社団法人春日部青年会議所 事務局

Tel 048-761-0032 Fax 048-752-6538

(月・火・木・金 10:00～14:00まで)

埼玉県春日部市粕壁東 1-22-10 3F

上記時間外のお問い合わせは

担当:国際交流委員会 委員長 村田晶哉 (むらた まさや)

TEL 080-5448-4582